

2026年度 医療事故調査・支援センター主催研修

医療事故の未然防止のための 「医療事故の再発防止に向けた提言」の活用

—— 提言を医療現場につなげる ——

2026.10.3 土 13:00～16:30

会場 ステーションコンファレンス東京
(JR東京駅日本橋口直結)

オンデマンド配信

2026.10.20 火 ～2027.2.16 火

座長
北海道大学病院 病院長 / 患者安全推進部教授 南須原康行, 日本医療安全調査機構 顧問 山口徹



シンポジウム

第1部 医療事故の再発防止に向けた提言・警鐘レポートの効果

～提言・警鐘レポートは医療事故の再発防止に役立っているか？～
日本医療安全調査機構 常務理事 宮田哲郎

第2部 講演1 医療安全部を介した臨床検査におけるパニック値対応

～提言第20号による体制の評価と構築～
福島県立医科大学 会津医療センター附属病院 副病院長/医療安全部部长 橋本重厚

講演2 提言第8号を踏まえた画像診断報告書における見落とし防止を目的とした対応

～確認と対応につなげるための組織的セーフティーネット～
士別市立病院 診療技術部 診療放射線科/医療安全管理室 医療安全管理者 宮本直武

講演3 提言第15号を活用した薬剤投与マニュアル改訂の実際

～重要な場面でのチェック方法を考える～
地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立荏原病院 医療安全管理室 リスクマネジャー 大内美智子

講演4 再発防止への思い 医療事故調査制度に望むこと

患者・家族と医療をつなぐNPO法人架け橋 理事 清水紀子

第3部 全体討論 医療安全管理部門の役割 ～提言をどう活用して未然防止をするか～

受講料 1,500円(税込)

申込方法はこちら

LINE友だち募集中

申込期間 会場 2026年9月25日(金)
オンデマンド 2027年1月29日(金)



受講証 当日ご参加または
オンデマンドをすべて
ご視聴いただいた場合に発行

会場参加の方には
anちゃん
グッズを
ご用意して
おります



医療事故調査・支援センター
(一般社団法人日本医療安全調査機構)